

2021年5月21日

水を通じた持続可能な社会の実現を目指す

熊本市との連携協定締結のお知らせ

無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都豊島区／代表取締役社長 松崎 暁）は、熊本県熊本市（市長 大西 一史）と、「水を通じた持続可能な社会の実現のための連携協定（以下、本協定）」を本日締結したことをお知らせいたします。

水を通じた持続可能な社会の実現を目指して

当社は、「感じ良い暮らしと社会」の実現を目指し、地球資源の循環化および廃棄物削減のための様々な取り組みを進めています。プラスチックごみ削減の一環として、無印良品の店内に給水機を設置し、無料でやっている給水サービスと、「給水」を日常生活に楽しく取り入れる「水」アプリを2020年7月にスタートしました。「水」という、私たちが生きていく上で欠かせない身近なものをきっかけに、お客様といっしょに環境や健康について考える機会を増やしていきたいと考えています。加えて、生活拠点にもっと給水スポットを増やしてほしいというお客様のお声にお応えし、無印良品店舗以外にも、他企業や各自治体拠点への給水機導入をはじめとする「水」を起点とした取り組みをスタートしています。

熊本市は、上水道のすべてを天然地下水でまかなう世界に誇る地下水都市です。自然を活かした広域的な地下水の保全取り組みは国内外で高い評価を受けており、2022年4月に第4回アジア・太平洋水サミットの開催も予定しています。同市の地下水保全の取り組みに良品計画が共感し、同市と当社は本協定を締結しました。水を通じた持続可能な社会の実現を目指し、相互に協力してまいります。

【協定における連携内容】

本協定では、上記の目的を達成するために以下の内容を中心に連携します。

- ・プラスチックごみ削減に向け、水道水を使用した給水機の利用を促進
- ・熊本市民へのマイボトル使用の習慣化を図る
- ・店舗を起点として、水に関する内容で市民と交流を行う

【具体的な取り組み】

- (1) 熊本市内の7施設に8台の給水機を2021年内に設置する
- (2) マイボトルの習慣化を促進する出前教室のサポート
- (3) 無印良品の店舗を起点とした市内の水源をめぐるウォーキングイベントの開催やワークショップの実施

■ 関連サイト

「みずから、はじめよう。」特集ページ：<https://www.muji.com/jp/feature/water/>